



「きっくん」
(本校キャラクター)

令和6年度 茨城県立北茨城特別支援学校グランドデザイン

校訓
元気に
仲よく
たくましく

笑顔でチャレンジ「やってみよう！」

教育目標

安心安全で笑顔あふれる教育環境の中で、自己存在感を実感し、自分らしく力を発揮しながら自立と社会参加を目指す。

<目指す学校像>

- 児童生徒・教職員が笑顔あふれ、安心安全に学べる学校
- 児童生徒一人一人が自己存在感を実感し、楽しく学び合える学校
- 保護者・地域から信頼され、地域の特別支援教育の発展に貢献できる学校

<目指す児童生徒像>

- 自分の良さに気づき、好きなことがたくさん見つけられる子
- 笑顔であいさつができ、仲良く助け合える子
- 自分で考えて、たくましくチャレンジできる子

MISSION

豊かな学び

安心・安全

地域の中の学校

総合支援

専門性向上と働きやすさ

VISION

育成したい資質能力を
踏まえた授業づくり

安心・安全な教育環境づくり

多様性を認め合える
共生社会の実現

地域の特別支援教育の
センター的機能の推進

教職員の専門性向上と
働きやすさ

今年度の努力事項

【授業】

各教科等の見方考え方を踏まえた単元計画シート作成による授業実践

【ICT活用】

学びの成果の発信やアウトプット、振り返りのツールとしての活用

【キャリア教育】

「あいさつ」「清掃」及び職場体験・現場実習の学校全体・系統的取組

【安心から学びへ】

自己存在感を実感できる活躍の場の設定
家庭支援の推進

【医療的ケア】

安全な医療的ケア

【防災・防犯体制】

地震・津波を想定した地域住民との避難訓練

【コミュニティ・スクール】

協働的な学びの実現に向けた授業への参画
～芸術をとおして～

【交流及び共同学習】

居住地校交流における「合理的配慮個人支援シート」の活用

【校内・地域のギャラリー】

作品による間接交流
地域の施設等の活用

【きたとく祭(文化祭)】

各部門・地域との交流

【地域への支援体制】

「みんなで地域支援」をコンセプトにした学校全体による支援体制

【校内支援】

専門家を交えた支援方法の検討

【学び合い】

地域と共に学び合えスキルアップする機会
(特別支援教育コーディネーター会議)

【学び続ける教師】

外部講師による研修会(個別最適化とICT、自立活動研修等)

【ボトムアップ研修】

教職員の相互研修(自立活動・接遇等)

【働き方改革】

タイムマネジメント(効率的な会議、時間外勤務削減)

教職員の行動指針

①教育公務員としての誇りと高い倫理観

②笑顔とチャレンジにあふれた学校づくり

③チームとしての支え合い学び合い